日本コミュニティ心理学会第 19 回大会のご案内

2016 年 2 月吉日

ご挨拶

今回不肖（不詳？）私、牧 裕夫が大会長となっている。確かにこの大会長は不詳だが、副大会長は本学会若手の小栗貴弘である。彼は今回大会の会場となっている作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部に赴任して２年目を迎えたばかりである。実は私も３年目である。ある意味、餃子のように食べてみないと中身がわからないような日々の中での大会長と副大会長のチャレンジである。行き届かない場面が多々あるかもしれないが、大会事務局長の平野貴大先生のサポートを得ながら精一杯よい大会にしてゆきたい。

本学には平成 27 年度から全学的な取り組みとして減災・リスクマネジメント推進センターが設立されている。本学も先の 3.11 東日本大震災において施設面を中心に甚大な被害を受けている。この経験から大学教育がどう変わっていくべきかを問い、地域との協働・連携を目指している。

今回の第 19 回大会では、当該センターと「共催」とさせていただいた。ここに記して感謝申し上げたい。この「共催」は本学会としても意味あることである。当該センターの活動において注目すべきは「防災」ではなく「減災」としている点である。そこには巨大な自然災害そのものを避けることができないという前提で、リスクを捉え直そうという視点がある。心理臨床における成長モデルの発想では、人がライフサイクルで避けがたく直面化する葛藤を発達課題としており、G.Caplan の「危機理論」も人の成長・発達に方向付けられている。個々が生きていく上で避けられない危機があるように、自然災害に対してもコミュニティの中の個々だけでなく、地域全体として成長するといった視座がありえるだろう。

今回のテーマ「次世代を育むコミュニティ」には、前述の趣旨が込められている。大会事務局として、リスク社会で次世代を育むためのコミュニティの創造に向けてハード、ソフトの両面から考え、予防的視座に対するさらなる成長面へのバイアスを付帯させる作業を、本学建学の精神である「作新民」の息吹に導かれ取り組む場として提供したい。

さて、本学キャンパスのある宇都宮の餃子は美味く、そしてラーメンさらには蕎麦が店舗ごとに個性的だ。栃木といえば江戸時代のテーマパーク日光東照宮（引用：NHK「ブラタモリ」）がある。小生が以前在住していた某県の臨床家達はどの学会に参加しても「温泉学会に行こう・・」だったが、温泉もまた多彩である。

ただ、大会事務局として心配しているのが、会場の本学キャンパスが宇都宮駅から少し離れている点だ。しかしながら夏には蟻を踏まないように移動しなければならない自然豊かなそのキャンパスは、有名な建築家であり、特にタイムリーに 2020 年に開催される東京オリンピックのメイン会場である新国立競技場に採用された隈 研吾氏の設計による。室外機が見あたらないことにはすぐ気づくが、在学４年間でも全ての師の意匠の意味を知ることができない程だ。その探索は正にコミュニティの現場でこそ気づく臨床体験そのものである。

ぜひ美味や温泉、豊かな自然を味わう心もちでお越しいただきたい。

日本コミュニティ心理学会第 19 回大会　大会長　牧 裕夫（作新学院大学）

Ⅰ．大会日程・スケジュール等

1. 会期　　2016 年 6 月 25 日（土）・26 日（日）の 2 日間
2. 会場　　作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部　第二教育棟
　　〒321-3295　栃木県宇都宮市竹下町 908

3. テーマ　　次世代を育むコミュニティ

4.日程

	6月24日（金） －大会前日－	6月25日（土） －大会1日目－	6月26日（日） －大会2日目－
午前		＊会員による研究発表等	＊基調講演
昼		＊院生の集い	
午後		＊大会企画シンポジウム ＊会員による研究発表等	＊総会 ＊会員による研究発表等
夕刻	＊理事会	＊懇親会	

※　会員による研究発表のスケジュールについては、発表数等によりプログラムを決定します。

Ⅱ．大会案内

1. プログラム

【大会企画シンポジウム】　第1日目：6月25日（土）13:00～15:00

・タイトル　　：子どもを成長させるコミュニティ・アプローチについて考える

シンポジスト　　林洋克先生（NPO法人栃木県防災士会）
大貫若菜先生（横須賀市、茅ヶ崎市スクールソーシャルワーカー）
牧裕夫先生（作新学院大学）

コメンテーター　小澤美代子先生（さくら教育研究所）
狐塚貴博先生（作新学院大学）

企画者・司会　　小栗貴弘（作新学院大学女子短期大学部）

【院生の集い】　第1日目：6月25日（土）12:00~13:00

・　院生の皆さんのご参加をお待ちしています。

【懇親会】　第1日目：6月25日（土）夕刻（会場はJR宇都宮駅周辺で調整中）

・多数のご参加をお待ちしております。事前予約をお願いいたします。

【基調講演】　第2日目：6月26日（日）10:00～12:00

・テーマ　　学校危機の予防と支援
～学校コミュニティの力を生かす/育むさまざまなアプローチ～（仮題）

・講演者　　窪田由紀先生（名古屋大学大学院）

2. 発表

口頭発表・ポスター発表に加え、会員企画による自主シンポジウム、自主ワークショップ、ラウンドテーブルを設けます。また、口頭発表・ポスター発表において発表賞を設け、優れた発表に対して表彰を行います。皆様からの多くの発表申込をお待ちしております。

(1) 口頭発表

発表時間は質疑応答を含め1件につき20分程度です。詳細は、Ⅳ.会員発表募集要項を参照してください。

(2) ポスター発表

ポスター掲示を行い、発表と質疑応答をお願いします。在籍責任時間（質疑応答時間）を設けます。詳細は、Ⅳ. 会員発表募集要項を参照してください。

(3) 自主シンポジウム

共通の研究テーマや実践活動、コミュニティ心理学に関連したテーマについて、数人の報告者が基調報告や

研究発表を順に行います。発表や指定討論、ディスカッション等の形式や時間配分は自由です。テーマの設定や司会・発表者・指定討論者の人選につきましては、代表者が責任をもって確定してください。

セッションの割り当て時間は、2 時間を目安としますが、発表数等により変更する可能性があります。セッション申込みの詳細は、Ⅳ. 会員発表募集要項を参照してください。

⑷ 自主ワークショップ

共通の研究テーマや実践活動、コミュニティ心理学に関連したテーマについて、新しい知見や実験・実践的な取り組みの紹介、参加者体験型など、自由な形式で行うセッションです。テーマの設定やメンバーの人選につきましては、代表者が責任をもって確定してください。なお会場の都合上、一般的な教室（机の移動は可能）で実施できる内容にしてください。

セッションの割り当て時間は、2 時間を目安としますが、発表数等により変更する可能性があります。セッション申込みの詳細は、Ⅳ. 会員発表募集要項を参照してください。

⑸ ラウンドテーブル

共通の研究テーマや実践活動、コミュニティ心理学に関連したテーマについて、グループで討論を行います。形式は自由とします。大会参加者も交えた活発な話し合いを期待します。テーマの設定や司会・メンバーの人選につきましては、代表者が責任をもって確定してください。

セッションの割り当て時間は、2 時間を目安としますが、発表数等により変更する可能性があります。セッション申込みの詳細は、Ⅳ. 会員発表募集要項を参照してください

【発表資格】

・筆頭発表者・代表者は、2016 年 4 月 30 日の時点で当学会の正会員、または臨時会員（別記）であることが必要です。

・連名発表者は、非会員でも可ですが、大会参加費納入を発表の条件とします。

・正会員のうち、会費未納の方は、至急過年度年会費の納付をお済ませください。

※発表題目や内容がコミュニティ心理学にふさわしいものかどうかについて、大会準備委員会で審議することがあります。

正会員でない方は、以下のスケジュールに従って、手続きを完了するようにお願いいたします。

① 入会申込…入会申込書を **2016 年 4 月 8 日（金）必着**で「**学会事務局**」にお送りください。
※2015 年度中に手続きをされる場合は、2016 年度入会希望とお書き添えください。

② 審査通知…理事会で入会が承認された場合、会費（入会金・年会費）の振込用紙をお送りします。

③ 会費振込…会費振込締切は **2016 年 4 月 28 日（木）**です。

【臨時会員制度について】

日本コミュニティ心理学会第１９回大会では若手研究者の発表機会の確保と参加促進を目的に、以下のような臨時会員制度を設けました。**非会員であっても，大学院生であれば臨時会員として本大会で発表（筆頭に限る）することができます**。多くの大学院生の発表をお待ちしております。

臨時会員資格　非会員の大学院生で本大会において筆頭発表を希望する者

大会参加費　　正会員の学生参加費に準ずる（臨時会員のため年会費は不要です）

本制度を利用する場合、大会事務局(jscp2016@jscp1998.jp）まで事前にご連絡ください。

※ 本制度は、非会員の大学院生に適用されるもので、既存学生会員は従来の補助金制度をご利用ください

※ 本制度は今大会のみの適用となります

3. 手続き

【参加申込】　**申込締切日：2016 年 4 月 28 日（木）**

・大会予約参加・研究発表（口頭発表・ポスター発表・自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウ

ンドテーブル）・懇親会の申込は、同封の郵便振替用紙の所定の欄にチェックを入れていただき、その金額を申込締切日の **2016 年 4 月 28 日（木）** までに払い込んでください。

・締切以降の発表申込は受け付けることができません。また当日参加料金を申し受けます。

・郵便振込用紙は、「大会参加申込」と「研究発表申込」の受付証を兼ねております。紛失されないようご留意いただき、大会当日にお持ちください。また院生・学生の方は学生証も持参してください。

【諸費用】

・大会参加費・懇親会費

	正会員		非会員		懇親会	
	予約	当日	予約	当日	予約	当日
一般	6,000 円	7,000 円	7,000 円	8,000 円	6,000 円	7,000 円
院生・学生（臨時会員）	3,000 円	4,000 円	3,000 円	4,000 円		

※正会員の大学院生が筆頭発表者の場合、学会補助金により参加費は免除となります。申込締切までに、発表希望種別を明記し、大会事務局（jscp2016@jscp1998.jp）にメールでご一報ください。

※懇親会は原則予約制です。余裕がある場合は当日受付を行います。

大会予約参加・研究発表・懇親会の申込締切　**2016 年 4 月 28 日（木）**

払込先（郵便振替）　加入者名：日本コミュニティ心理学会第 19 回大会

口座番号：00180-9-514185

振り込みは郵便局備え付けの青の振込用紙で、ご所属、お名前、参加区分、懇親会の参加の有無について明記して手続きをお願いいたします。電信での振り込みはご遠慮ください。

4. その他

（1）宿泊について

特に斡旋などを行いませんが、JR 宇都宮駅周辺が会場へのアクセス等で利便性が高くなっております。

（2）昼食について

学内の食堂をご利用ください。日曜についても営業を行います。（食券等については別途ご案内させていただきます。）

5. 連絡先

【第 19 回大会に関する連絡先】	【学会(入会手続・住所変更等)に関する連絡先】
第 19 回大会事務局 〒321-3295　栃木県宇都宮市竹下町 908 作新学院大学女子短期大学部　小栗研究室 Email: jscp2016@jscp1998.jp ※連絡は基本的にメールでお願いいたします	**学会事務局** 〒162-0801　東京都新宿区山吹町 358-5 アカデミーセンター内 TEL:03-5937-0578 FAX:03-3368-2822 受付時間:平日 9:00～12:00、13:00～17:00 Email: jscp-post@bunken.co.jp

6. 今後の予定

2016 年　4 月 8 日（金）　学会入会申込締め切り

4 月 28 日（木）　**大会予約参加・研究発表・懇親会の申し込みの締め切り**

5 月 9 日（月）　**研究発表の発表申込書・論文集原稿提出の締め切り**

5 月下旬　学会ホームページにてプログラム公開

※学会ホームページ（http://jscp1998.jp/）にて、随時、関連情報をお伝えします。

Ⅲ. 会場案内・交通案内

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部

・【JR 線】東北新幹線、東北本線　宇都宮駅

東武宇都宮駅も利用可能ですが、バス等は JR 宇都宮駅周辺からの発着となりますのでご注意ください。

JR 宇都宮駅から作新学院大学・作新学院女子短期大学部へのアクセス

・スクールバス

JR 宇都宮西口チサンホテル前より運行しております。（時刻表等については追ってご案内いたします）

・路線バス利用

■JR バス

JR 宇都宮駅西口 3 番乗り場より「清原台団地行」か「清原球場行」に乗車し「清陵高校前」下車。

■東野バス

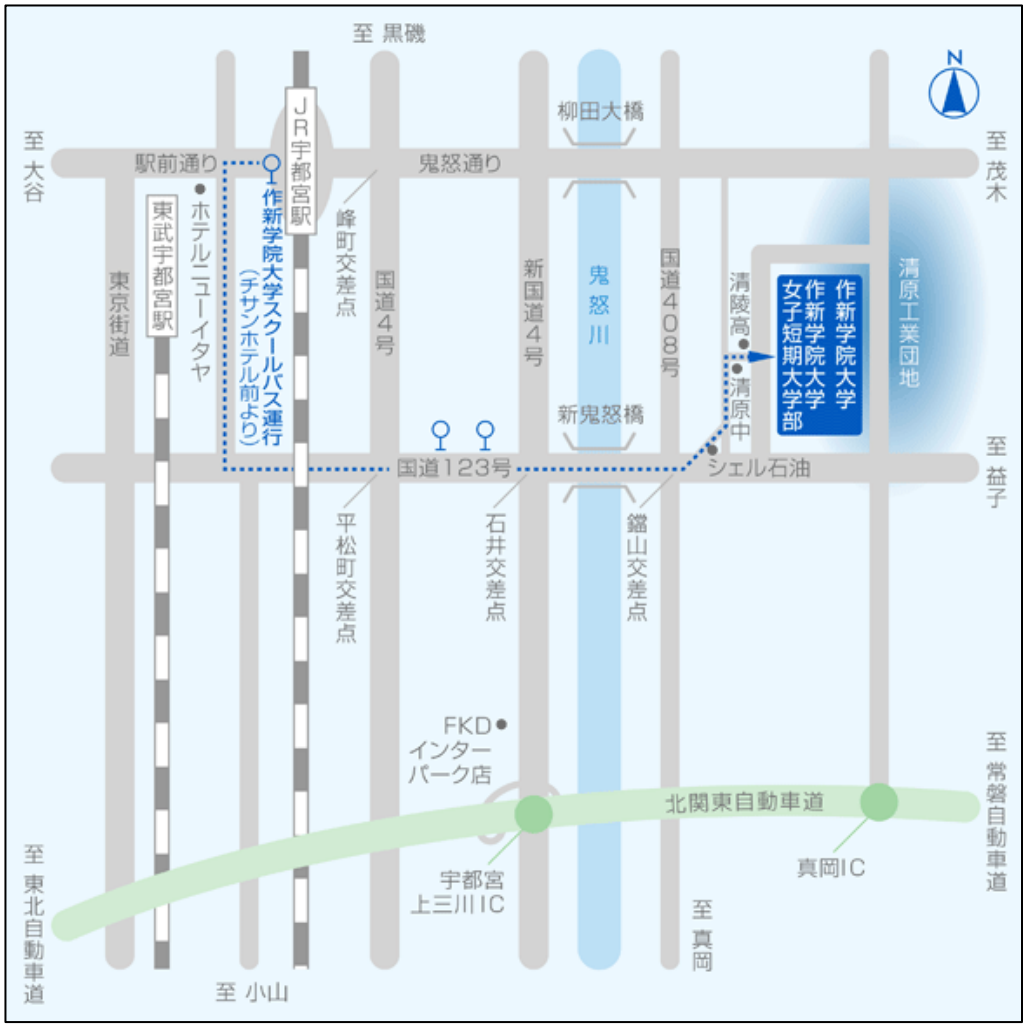
JR 宇都宮駅西口 14 番乗り場より「清原球場行」に乗車し「作新学院大学・清陵高校前」下車。

時刻表等については、こちらをご参照ください。: http://www.atochigi.ne.jp/

・タクシー利用

JR 宇都宮駅西口乗車、「竹下町の作新学院大学」下車(約 20 分)

JR 宇都宮駅東口乗車、「竹下町の作新学院大学」下車(約 15 分)



Ⅳ. 会員発表（口頭・ポスター発表、シンポジウム、ワークショップ、ラウンドテーブル）募集要項

1. 大会参加申込締切日（2016 年 4 月 28 日：木）までに、同封の郵便振替用紙の研究発表申込の該当欄にチェックを入れ、所定の金額を振り込んでください。
2. 原稿提出締切日（2016 年 5 月 9 日：月）までに、以下の原稿を大会準備委員会事務局まで**メールにてご提出ください**。

   ①口頭発表・ポスター発表の申込・・・**発表申込書**と**発表論文集原稿**

   ②自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウンドテーブルの申込・・・**発表申込書**

※1：自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウンドテーブルについては、
お申込みいただける件数は 1 名につき 1 件です。（口頭発表・ポスター発表との重複は可能です。）

※2：筆頭発表者・代表者は正会員、または臨時会員であることが条件です。
非会員の方が連名発表者となる場合は、大会参加費納入が必要です。

【発表申込書・発表論文集原稿の送付】

原稿提出締切日：**2016 年 5 月 9 日（月）　メール入稿**（jscp2016@jscp1998.jp）

・ファイル形式は、Microsoft Office WORD の doc または docx 形式でお願いいたします。
・論文集用原稿は、発表論文集原稿の書式に従って作成してください。
・発表申込書・発表論文集用原稿の書式は、学会ホームページ（http://jscp1998.jp/）から取得できます。
・メールでの入稿が難しい方は、大会事務局までご連絡ください。
・メール入稿が確認できましたら、大会事務局から確認のメールをお送りします。入稿から 1 週間経っても確認メールが届かない場合は、大会事務局までお問い合わせください。

【発表要領】

1. 口頭発表

   質疑応答を含め、1 件 20 分程度を予定しています。発表会場にはパソコン（Windows）、プロジェクターが用意されています。Macintosh を使われる場合はご持参ください。
2. ポスター発表

   横 90cm×縦 180cm のスペースにポスター掲示をお願いします。掲示形式は特に定めませんが、参加者にわかりやすいよう、ポスター上部に発表タイトル・氏名と所属を明記してください。複数の発表者で関連した発表をされる場合は隣接した場所をご用意しますので、どの発表と関連発表であるかを明記してください。
3. 自主シンポジウム、自主ワークショップ

   セッションに必要な使用機材、備品等については各自でご準備ください。パソコン（Windows）、プロジェクターの用意が可能な教室もありますので、希望される場合は発表申込の際にお申し出ください。Macintosh を使われる場合はご持参ください。
4. ラウンドテーブル

   セッションに必要な使用機材、備品等については各自でご準備ください。

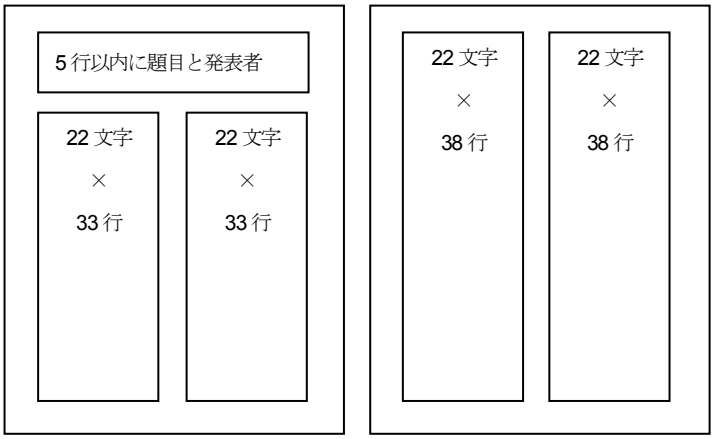
※発表形式に関わらず、当日会場で配布する資料等がありましたら、ご自身でご用意ください。当日、会場での複写依頼等に応じることはできません。

【発表申込書・発表論文集原稿の書式】

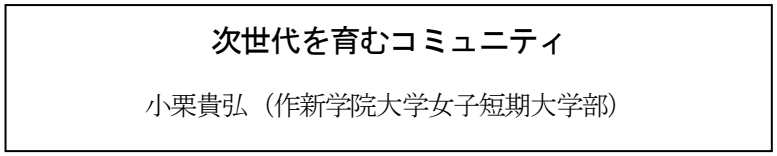
（1）口頭発表・ポスター発表

1. 発表申込書には、種別、タイトル、発表者（氏名、所属、会員・非会員の別）、関連発表の有無をご記入ください。
2. 発表論文集原稿はA4版、2段組み（段組みの間隔は2文字程度）、2ページで作成してください。
3. 余白は、上は25ミリ、下は30ミリ、左右は25ミリです。余白は厳守してください。
4. タイトルはMSゴシック・14ポイント程度中央寄せ、発表者名と所属はMS明朝・12ポイント程度中央寄せです。本文は、MS明朝・10.5ポイント程度です。1枚目の本文の字数は22文字×33行、2枚目の本文の字数は22文字×38行ですが、大きく逸脱しない程度であれば、変更していただいても結構です。
5. ページ番号は、絶対に打たないでください。
6. 原稿（図表含む）は白黒（カラー不可）で作成してください。
7. この書式は、学会ホームページ（http://jscp1998.jp/）から取得できます。

完成原稿イメージ図



タイトル部分の形式（イメージ）



（2）自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウンドテーブル

1. 発表申込書には、種別、テーマ（タイトル）、登壇予定者情報（氏名、所属、会員・非会員の別）、企画趣旨（400字程度）をご記入ください。採用された場合には、発表申込書に記入された内容が、発表論文集に掲載されます。
2. 申込書の書式は、学会ホームページ（http://jscp1998.jp/）から取得できます。

発表申込書見本

この書式は学会ホームページ（http://jscp1998.jp/）から取得できます。
ダウンロードした発表申込書にご記入の上、メールでご提出ください。

発表申込書

口頭発表・ポスター発表

1. **種別**　※1 つ選んでください

口頭発表　・　ポスター発表　・　どちらでもいい

2. **タイトル**

3. **発表者**（行が足りない場合は付け足してください）

		氏名	所属	会員区分
筆頭	1			一般会員 学生会員 臨時会員
連名	2			会員 非会員
連名	3			会員 非会員
連名	4			会員 非会員
連名	5			会員 非会員

※1：筆頭発表者は正会員、または特別会員であることが条件です。
※2：非会員の方は、大会参加費を納入してください

4. **関連発表の有無**

無　・　有　・・・　本発表は、＿＿＿＿発表中の＿＿＿＿番目

提出締切　2016 年 5 月 9 日（月）　提出先：jscp2016@jscp1998.jp
口頭発表・ポスター発表に申し込まれる方は、
この発表申込書と論文集用原稿をご提出ください。

発表申込書

自主シンポジウム・自主ワークショップ・ラウンドテーブル

1. **種別**　※1 つ選んでください

自主シンポジウム　・　自主ワークショップ　・　ラウンドテーブル

2. **タイトル**

3. **登壇者**（行が足りない場合は付け足してください）

	役割（司会・シンポジスト・指定討論・話題提供など）	氏名	所属	会員・非会員 一般・院生
代表者 1				会員 一般・院生
2				会員・非会員
3				会員・非会員
4				会員・非会員
5				会員・非会員

※1：代表者は正会員であることが条件です　※2：非会員の方は、大会参加費を納入してください

4. **企画趣旨**（400 字程度）

提出締切　2016 年 5 月 9 日（木）　提出先：jscp2016@jscp1998.jp
※採用になった場合は、この申込書の内容が発表論文集に掲載されます